

馬先生直伝!! Let's keep your horses GOOD HEALTH 正しい馬の飼いかた by Dr.KAMIDE

南相馬市在住の馬専門の獣医師、上手健太郎さんが、馬を健康に保つための栄養学や健康法を、最新の研究も参考にしながら、分かりやすく伝えていきます。

カIBA 第一回：飼葉

馬はヒトと違い草食動物です。大きな発酵タンクである盲腸でヒトが消化することができない繊維を、そこに共存している微生物の力を借りてエネルギーに変えることができる動物です。つまり、良質な栄養価を持つ草を1日中食べることができれば、命に関わるような疼痛症状(腹痛)を予防し、健全に飼育できる足掛かりになります。

そこで今回は、第1弾として、馬の栄養学で最も大切といっても過言ではない、粗飼料(牧草)について、ご紹介したいと思います。いわゆる牧草と呼ばれるものは、イネ科牧草であるチモシーやマメ科牧草であるアルファルファの2種類に分けることができます。

このうち馬の主食となるのはイネ科牧草で、サラブレッドだと1日当たり体重の2%、つまり乾燥重量として10kgが1日に必要な給餌量となります。

給餌のポイントには放牧地に放たれている馬のように1日中食べる。お腹が動き、便秘や食糞などの、「病氣」や「悪癖」を予防することが可能になります。一気に食べ過ぎてしまう馬にはヘイネットと呼ばれるネットに乾草を入れ、少しずつ時間をかけて食べさせてもらうことをおすすめします。

「青草」と呼ばれる刈ったばかりの草は水分が90%もあるので、夏場の水分

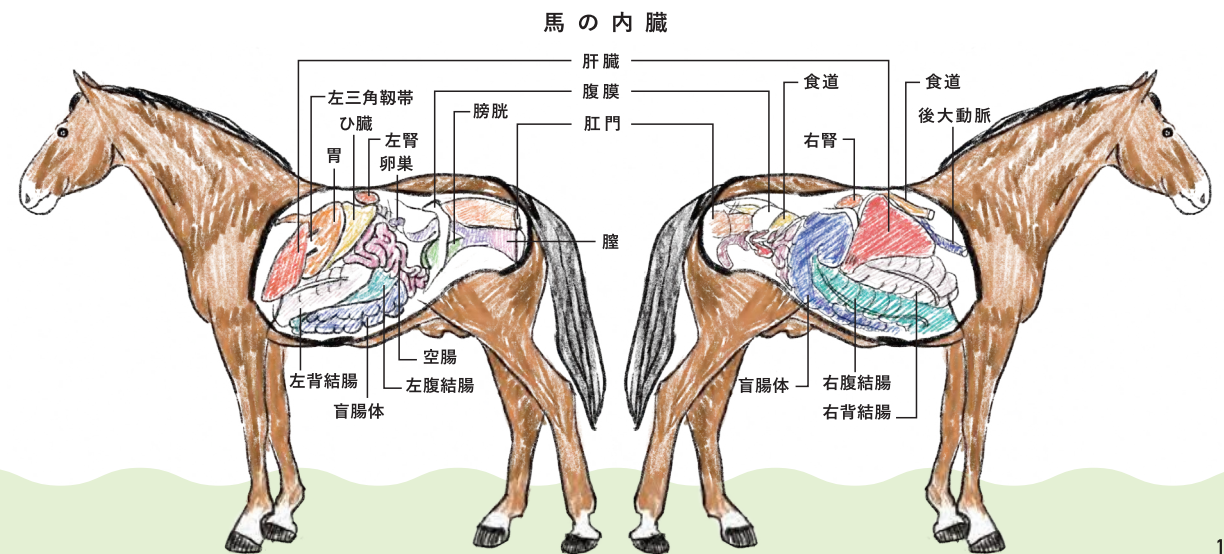
補給に有効です。ただし、繊維質は10%しかないため、見た目以上に栄養価が低いことは意識しなければなりません。

次にマメ科牧草です。アルファルファやルーサンと呼ばれ、成型されたものではヘイキューブがあります。これらの飼料は栄養価が高い反面、前述した発酵タンクである盲腸や大腸でたくさんのお腹を作ります。そのため、たくさんのお腹が膨れ、腹痛の原因となります。1日の給餌量の目安は乾燥重量で2kg前後としましょう。

最近の研究では蹄の悪い馬には、このマメ科牧草やフスマなどが良くないと報告されています。そんな馬たちには、1日のマメ科牧草給餌量を乾燥重量で500g程度とし、イネ科牧草やその他でエネルギーを補給します。



上手健太郎 かみで・けんたろう
兵庫県明石市出身。高校進学から県外へ出て、高知県、ニュージーランド、大分、北海道と住まいを移す。仕事の転勤で宮城県山元町へ来てから、古くから馬文化が残る南相馬に興味を持ち、移住。馬はもちろん、小さな動物も好きで診ている。



今宵の一杯

Bar Wizard
マスターの

金柑のカクテル

カクテルの全国大会で優勝経験を持つ、バーテンダー草野聡さん。彼が営む「Bar Wizard」から、季節に合ったおすすめの一杯をお届けします。



今回は、冬らしく温かいカクテルをご紹介します。バーで季節感を出すときには、色合いで工夫するか、匂いのフルーツを使うかします。冬場は使えるものがどうしても少なくなりますが、そのなかでいちごと金柑は定番ですね。

金柑は、カクテルにすることを考えるとわりと万能なんです。果汁が取れない分、つぶせばショートカクテルにもできますし、僕としては使いやすい素材です。

種を取り除くのは大変なんですけど、それさえきちんとやれば、難しいポイントもないので、自宅で楽しめるカクテルだと思います。当店では2月くらいまでお出ししています。



草野 聡
くさの・さとし

南相馬市出身。茨城県土浦市にあった「Bar Wizard」にて修行後、原町屋台村広場で「カクテル屋チヨイス」を開店。2010年12月に「Bar Wizard」をオープン。2018年、「第45回全国バーテンダー技能競技大会」創作部門で1位。



Bar Wizard
〒975-0004
福島県南相馬市原町区旭町1-18
TEL: 0244-26-3980
LUNCH 11:30~14:00 /
BAR 18:00~24:00

- 用意するもの
- ホットグラス(なければ湯飲み茶碗)
 - 種を取った金柑 3個
 - 蜂蜜 大さじ1
 - お湯 グラス8分目
- 作り方
- 1 グラスにお湯と金柑を入れ、グラスと素材を温める。
 - 2 スプーン等で金柑を抑えながらお湯を捨てる。
 - 3 蜂蜜を加え、金柑をしっかりと潰す。
 - 4 最後に熱めのお湯を加え全体をなじませる。
- ポイント
- 金柑を潰すときは蜂蜜をなじませるように。
 - スプーンに付いた蜂蜜はお湯で落とす。
 - アルコール入りする時は、蜂蜜と同時に温めた白ワインをグラスに入れる。
 - 材料はすべて温かいものが理想です。

